

科目コード

科目名: [社会的養護]

幼児教育科 (1) 学年 (講義) (2) 単位

担当者: [牧野美枝]

【授業の概要】

家庭養護と社会的養護としての施設養護について理解を深める。具体的には、社会的養護の歴史的展開、現状と課題、各種の児童福祉施設における役割や機能等を理解する。また、児童福祉施設に携わる保育士・職員のあり方、資質等の専門性について考える。

【授業要旨】

回数	大項目	小項目	授業内容 (留意点, テスト, レポート, 作業, 参考文献, 教材等)
第1回	オリエンテーション	児童養護の意義・目的	社会的養護とはどのようなものであるかを知り、児童の発達保障、発達の段階、児童養護と福祉計画等について学び、児童養護の意義・目的を理解する。
第2回	児童の養護とは何か	児童養護の変遷	原始・古代社会, 中世社会, 近代社会の児童養護の歴史, 体系について学び、今日の児童養護がどのような歴史過程を経て現在に至っているのかを知ることで理解を深める。
第3回			近代社会, 現代社会の児童養護問題の歴史, 体系について学び、現代の児童養護問題の深刻化・多様化を考える。
第4回	児童と家庭・社会	家庭の養育責任	家庭養育と児童の人格形成, 親子関係, 現代家族の特徴等を学び、児童の人格形成における家庭の果たす役割の重要性について理解する。
第5回		社会的ケア	事例をもとに、児童養護問題の発生, 家庭崩壊, 虐待, 社会不適應等について考え、望ましい児童養護を展開するための社会的ケアの重要性を理解する。
第6回	施設養護の目的と機能	施設養護の目的	施設養護の理念, 施設養護の種類, 施設養護の基本的目標等を知り、施設養護の目的や基本原理について理解する。
第7回			高校時代に実習体験のある人に発表してもらい、児童福祉施設等における養護の実際を理解する。
第8回		施設養護の機能	施設養護における基本的特質, 施設入所の機能, 児童の特質等について理解し、現代における施設養護の基本的課題を考える。
第9回	児童福祉施設の運営	運営の実際	施設運営の基本的理念, 児童の発達段階に応じた施設運営, 児童福祉施設の設備の基準等について理解する。
第10回		職員の人間性と専門性	職員の資質と児童, 家庭に代わる機能, 施設固有の機能等, 施設における専門性について理解する。また、ノーマライゼーション, インテグレーションの考え方を学ぶ。
第11回		職員配置 養護形態	職員配置と労働時間, 労働時間と児童との関係等について理解し、児童の側に立った、児童養護のための養護形態のあり方を考える。
第12回		養成と訓練	職員の訓練・研修の必要性, スーパービジョンとチームワークの意味と意義について学び、専門の職員として自己を高めていくことの重要性を理解する。
第13回			スーパーバイザー, スーパービジョンの方法等について学び、今後に向けて事例を示し理解を深める。
第14回	施設長の資質	基本的要件と役割, 運営管理, 計画性, 指導性等について学び、一人ひとりの児童を大切にされた施設養護の実践に対する理念と方針の重要性を理解する。	
第15回	児童福祉施設の運営 地域社会との連携	職員の資質	人間性, 協調性, 自己覚知, 学ぶ姿勢, 日常生活上の技術, 心身の健康等について学び、児童福祉施設の職員としての資質を理解する。また、施設と地域社会との連携のあり方を考える。

【評価の方法】 定期試験、レポート、アンケート、ノート、出席状況等を考慮して評価。

【テキスト】 プリント使用

【参考書】